

## 第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	名木・古木観察会事業
-----	------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市自然保護及び環境保全条例		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	●実施(補助)期間 自 継続 ～ 至

担当部	環境下水道部	担当課	環境政策課
担当係	政策係	内線	2412 課 No. 60010
関係課			

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度→22年度)		
基本計画	章名	第2章 自然と社会が調和した環境づくりと安心でいきいきとした暮らしづくり		○恵まれた自然環境を誇りに思う市民の割合	71.3% → 現状維持	
	節名	第1節 自然と社会が調和した環境づくり				
	細節名	第3 優れた自然環境の保全				
	施策名	①自然環境保全活動の推進	該当ページ			89ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン						
事業区分		新規	継続	●	施策No.	21-03-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度 事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項
鳥取市の指定保存樹木の他、優れた自然の観察会を実施し、自然保護及び環境保全の重要性を再認識していただく。	・名木・古木観察会 年2回開催(春季、秋季) (定員40名/回)	・名木・古木観察会 年2回開催(春季、秋季) (定員40名/回)	・名木・古木観察会 年2回開催(春季、秋季) (定員40名/回)	・名木・古木観察会 年2回開催(春季、秋季) (定員20名/回)		<p>(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要	・名木・古木観察会の開催 年2回(春季、秋季)実施					
事業の対象者(交付先)	すべての市民					
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	1	1	1	1	4	4
財源内訳(インプット)	一般財源	1	1	1	1	4
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債( )					
その他(参加者負担)						